

平成 24 年第 2 回社会教育委員会会議録

日 時：平成 25 年 3 月 18 日(月)

午後 7 時 3 0 分から午後 9 時 1 5 分

場 所：あわら市役所 2 階 204 会議室

(会議日程)

- 1 開 会
- 2 教育長挨拶
- 4 議長挨拶
- 5 議 題
  - (1) 平成 24 年度事業報告について
    - ・ 文化学習課所管
    - ・ スポーツ課所管
  - (2) 平成 25 年度事業計画について
    - ・ 文化学習課所管
    - ・ スポーツ課所管
  - (3) その他
- 6 連絡事項(県・東海北陸大会日程)
  - (1) 日時未定 県社会教育委員連絡協議会総会(嶺南ブロック)
  - (2) 日時未定 県社会教育委員研究集会(坂井ブロック)
  - (3) 10 月 23 日～25 日 東海北陸社会教育研究大会(三重県伊勢市)
- 7 閉 会

(出席委員)

小坂 邦栄	堀田あけみ	吉川 勝雄	田川 幹雄	佐孝 修彦
山本 篤	林 秀	由水 勇	宇都宮高栄	永棹 厚子
林 清一郎				

(欠席委員)

細川 恭子	青柳 淳一	長谷川幸子	大宮 早苗
-------	-------	-------	-------

(委員以外の出席者)

教育長	寺井 靖高	スポーツ課長	三上 進
文化学習課長	小林 昭彦	スポーツ課長補佐	出島 瑞恵
スポーツ課長補佐	岩田 利和	文化学習課課長補佐	後藤 幸子
中央公民館長補佐	岡崎東風恵	埋蔵文化財センター主任	橋本 幸久

【 開 会 】

【 教育長挨拶 】

【 議長挨拶 】

【 議 題 】

(1) 平成 24 年度事業報告について

文化学習課所管について、文化学習課長が、スポーツ課所管について、スポーツ課長補佐が各事業の報告を行いました。

【 質疑応答・意見交換 】

議 長 それでは、ただいまの報告について、ご意見、ご質問があればお願いします。

委員 チャレンジ・ザ・ニュースポーツの参加者は平均して 20 人から 30 人程度ですかね。この事業の主旨を教えてください。この事業をすることでクラブに発展させようという目的でしょうか。

事務局（スポーツ課長） ニュースポーツの普及を目的としています。

更に、自主的な団体、クラブ化ができないかと考えています。学校開放を利用してやっていただければと考えていますが、今のところクラブ化したものはありません。

委員 参加者からお聞きした話ですが、「ただ、このようなスポーツがあるよ。」と教える程度のものでそのような事ではいざとなると、このスポーツが広がらないように思います。用具もないことですし、クラブになって残る事がないように思います。

目的を持って一つでも残そうとするなら、用具を当初に予算化して渡すというようなことができれば広がるかもしれないですが・・。

その予定はあるのでしょうか。

事務局（スポーツ課長） 今のところこちらで用具を準備して使っていただくことも考えていますが、市では体協の支部単位で巡回型のものも行っていて更に普及していきたいと考えています。すでに、本年度は 2 支部で単独で事業を行っていき、少しずつ市民に浸透してきているのではと思っています。

委員 ぜひ、浸透させてください。

委員 スポーツ教室のカヌー出前教室は、何年生から行っているのでしょうか。

事務局（スポーツ課長） 対象は、4 年生以上で、各学校へ出向いて行っています。

また、カヌー協会に委託して指導していただいています。

委員 補足しますと、今は、実は学校へは行かず、北潟湖や小学校の交流大会等に出場する学校単位で行っています。

委員 小学校のプールで行えばもっと普及すると思いますが。

委員 使用するカヌーが芦原町時代のものですから、壊れていて、もう、学校に置けないのが原状です。初心者の子どもたちにとって乗りやすいカヌーを作る業者も今はもうありませんし、予算的にもなかなか購入できない状況です。

芦原青年の家が新設されるとカヌーの普及がもっとできるかもしれません。

委員 小学生のカヌーポロは、先般の全国大会でも結果を残していますし、なかなかおもしろいかなと思います。

議 長 スポーツ課関係の意見がでましたが、他に、ご意見ございませんか。

委員 トリムクラブは、本年 4 年目に入ります。会員数が、少々伸び悩んでいますので、興味があればみなさんも是非入ってください。

委員 図書館司書には、読みきかせを月に1回幼稚園で行ってもらっています。子どもたちも幼い頃から聞く姿勢ができて、幼稚園としても大変喜んでいますし、夏休みなどは、子どもたちも図書館を利用しています。今後も続けてほしいのですが、金津図書館は、移転後もこのような事業を続けていただけるのでしょうか。

事務局（文化学習課長） 平成24年度同様続けていきたいと思えますし、新たなことも考えていきます。

委員 金津・芦原の図書館の本の種類は、どうなのでしょう。同じものがそろっていますか。

事務局（文化学習課長） 一般図書については、ほぼ同じものがそろっていますが、郷土史については、それぞれの図書館で違ったものを置いています。

委員 同じものがないと不便ではないでしょうか。

委員 連携が取れていて司書が取り寄せてくれます。ネットで繋がってしまっていて、例えば両図書館になれば県立図書館からでも取り寄せてもらえますので、大変便利です。手元に届くまでには、しばらく時間は必要ですが。

議長 金津図書館は、しばらく休館するのですね。

事務局（文化学習課長） はい、予定では、4月8日からオープンまで休館となります。

委員 カヌーは、芦原町では町技だったのですが、今は、市技になっていません。金津町のバレーボールについても同様です。合併後、市技がなくなってしまいました。決めないのでしょうか。

事務局（スポーツ課長） 今のところ予定はありません。今の時代、一つの競技に決めてしまうのはどうかと思います。また、決めることができないと思います。

委員 芦原町はカヌー、金津町はバレーボールとせっかく町技があったのに、検討もせずなくしてしまうほうがどうかなと思います。

事務局（スポーツ課長） 一つに固執するのではなく、複数の競技を推進する方がそれぞれの意識が高まると考えます。ホッケーの町というようなことはありますが、現在、市技は他市にもありません。

委員 ここ何年かで市町村合併があり、これにより市技がなくなってきている状況です。色々なスポーツがあるので、一つのスポーツに限定するのはおかしいという風潮になってきています。

委員 福井国体がありますが、あわら市では3種の競技が開催されるようですが、これら市内で行うということは、あわら市ではこの競技を高めていくという意味ではないのでしょうか。

事務局（スポーツ課長） 選定において、カヌースプリントとバレーボールについては、旧町の町技だったということで市民にとって親しみやすいということもあり会場となったものです。県のほうから、一市で一競技をやってほしいということから、ゴルフについては、市内には4つのゴルフ場があるのであわら市で全部やれることから会場に選ばれたということです。

委員 スポーツが多様化していると一つに決めるのは困難でしょう。

以前から疑問に思っていたのですが、本日の資料を見ていると各種スポーツ大会を行っていますが、体育協会に各種協会があるのに主催は教育委員会となっています。そのよう

な予算があれば費用をニュースポーツの用具代に充てたらいいのではないのでしょうか。

**委員** 旧金津町のやり方をご存じでそういう発想になられたかと思いますが、金津町では、各競技の協会で行っていました。今は、あわら市のやり方で行事を行っています。一般の方も参加できるようにあわら市体育協会仕様のソフトボール大会等を行っています。ソフトバレーボール、グランドゴルフ、ゲートボールも同様です。

**委員** 合併の時にすり合わせを行って芦原町のやり方になり、その流れで今おっしゃった4種目になったと思います。体育協会が一本化して行っているならば協会が補うべきと考えます。

**事務局（スポーツ課長）** 事業は、体育協会に委託して行っているものですが、各種競技団体は、その競技力を伸ばすため、技術向上のために行っています。また、体育協会は、支部間の交流を行うためと言いますか、各種目を通して支部対抗で競って行っています。

**委員** それならば、逆にいうとなぜ市の大会にサッカー大会がないのですかとお尋ねしたいです。

第一、各種団体で事業を行わないと各競技団体も伸びないと思います。旧芦原町のやり方が合併してからいまだに残っているのはどうでしょうか。見直しをしていくべきでしょう。

**事務局（スポーツ課長）** 平成25年度は、選考委員を立てて見直しを考えています。

**委員** 合併して10年経つので見直しをしたいと考え、もうすでに1回目の会議は終わりました。

**委員** 市技がこれだと決まれば、その競技を伸ばしていくことも必要でしょうが、昔の流れでこの4種目を残しましょうということになったと思われれます。是非見直しをお願いします。

**委員** 最終確認ですが、市技の検討をする余地はないということでしょうか。

**事務局（スポーツ課長）** 今のところはありません。どうしても必要となったならウォーキングとか誰でも取り組めるものもいいかもしれません。

**委員** 一つに決めなければいけないということではなく、議論していくことは、大事なことと思いますが。

**事務局（スポーツ課長）** 市技に関しては、今後、スポーツ推進審議会で協議していきます。

**委員** 子どもは本を読む習慣がなくなっていますが、学校の図書室にある本の種類も色々あるので、市内の学校間とか学校と図書館で本の貸し借りをし入替を行うとお金をかけずに充実するのではないのでしょうか。

**事務局（文化学習課長）** 両図書館は、システムで繋がっていますが、今は、図書館と学校が繋がっていないので困難だと思われれます。

**委員** 図書館の司書は、子どもたちの勉学に役立つ本を貸し出してください。ただ、学校の図書館の本の管理は、データベース化されていないので今は無理ですが、整理ができれば可能かもしれません。

**議長** 児童の読書習慣を広めるには、社会教育だけでなく学校教育との連携は必要でしょうね。

**委員** 最近では、学校でも図書館システムが入り、簡単に管理できるのではないでしょう

か。

**委員** 昨年、伝統と文化ということで金津高校に出向き、何時間か授業でお話をさせていただきました。あわら市には、音楽の事業計画がないですし、演奏する側から言っても施設が整っていません。創作の森では、雨を気にしなければならず、中央公民館ではステージが高すぎます。唯一、文化会館が少しはましかなと思われませんが、音響設備がよその施設と比べるとお粗末です。いい音楽を子どもたちに聞かせたいですが、場所がありません。でも、これは事業を行わないからかえってよくないのではないのでしょうか。できたら、何か一つでもやっていただけないのでしょうか。せっかく、力のある人がいても本当に残念です。

もう少し、音楽にも力を注いでいただけたらと思います。

**事務局(金津創作の森局長)** 創作の森では、8月にプロムナードコンサートがあります。

野外コンサートの要望もありますが、作家さんの居宅もあり、思案中です。

**委員** 元々、アートコアは、音楽会をする場所ではないですからね。ちなみに文化会館の稼働率は、どうでしょうか。

**事務局(文化学習課長)** 中学、高校の吹奏楽部利用がほとんどで、8割くらいでしょうか。

年間、1万人を少し切る程度ですから、そのうち8,000人程度は中学、高校の吹奏楽部ということです。

**委員** 吹奏楽では、金津高校にしても芦原中学校に関しても優秀ですから、発表する場がなくてかわいそうに思います。文化祭は、中央公民館で行いますが、ホールは芸能発表をするにはやりにくい場所です。中央公民館は、多目的な場所ですから、求めることが無理かと思いますが。

**委員** 文化祭も見に行く人が減っていますね。

**委員** 昨年、文化祭では新しいことをしていこうと金津高校の生徒さんに芸能祭の司会をお願いしたり、体験コーナーを設け、一般の方に民謡やたたら体験をしていただきました。ただ、芸能祭については、子どもさんの出番のときはそれなりの観客がいましたが、その他は観客がいなくて寂しいです。文化にはあまり関心がないようです。

**委員** 公民館祭りと違って、文化祭は、あくまでも文化協議会の発表の場ですからね。そこに問題があると思われま。

**委員** 3～4年前に2年間ほど小学校へ祭りばやしの太鼓等の指導に行っていましたが、なぜか打ち切りとなってしまいました。金津高校では、1・2年生の授業で伝統文化というものがあつたことから受け入れていただきました。三国町では、帯流しという形で継承されています。もっと、学校教育と密に連携がとれたらいいのではないかと思います。

**委員** 今どきの親は、目に見えるものには興味を示すというかお金を惜しみませんが、目に見えないものには興味をしめさないと思います。例えば、スイミングに通って泳ぐのが速くなると喜びますが、本を読むこととか音楽に関しては、あまり興味がないと思います。本や音楽は、心を豊かにするので大変大事なもののなのですが。

**委員** 公民館は、地区の方の心が豊かになるところ、地域を明るくするものだと思います。公民館活動は、地域に根ざしたものです。丸岡町の公民館では、年寄りから子どもまで

の色々な講座を行っています。例えば、子どもの英語の講座があったりします。子ども達は、塾に行かなくても無料で英語が学べます。歳をとっても教育と教養は必要で、教育とは今日行く（きょういく）ところがあるということです。

人生の中の教育のうち、五分の四は社会教育、五分の一が学校教育と言われています。だからこそ、公民館を軸として地域の特色を生かしたものを伸ばしていくといいと考えます。

あわらには、活動を行う施設が整っていないかもしれませんが、とにかくやることです。活動していれば、適した場所が必要だと気づいてもらえることと思います。

**議長** それでは、議題の2 平成25年度事業計画について、事務局説明をお願いします。

#### 【 議 題 】

##### (2) 平成25年度事業計画について

文化学習課所管について、文化学習課長が、スポーツ課所管について、スポーツ課長が各事業計画を述べました。

**議長** それでは、ただ今の発表について、ご意見・ご質問はございませんか。

**委員** ところで、IKOSSAの説明が全くなかったと思いますが、具体的に教えてください。

**事務局（文化学習課長）** 名称募集では、応募が495通ありまして、先日、2月28日に審査会が行ないましたが、2名の名付け親賞と10名の優秀賞が決まりました。

アルファベットのIKOSSAで気軽に行ってもらいたいというような思いで付けられました。それに金津本陣を冠しました。

この施設には、1階が金津図書館、2階は本陣飾りや文化財の展示、3階は従来の市民文化研修センターとして会議室の貸し館業務を行います。金津祭りごろには、オープンさせたいと考えています。

**事務局（埋蔵文化財センター主任）** テーマに応じた展示を考えていますが、現在、検討中です。

**委員** 桑野遺跡は展示しないのですか。

**事務局（埋蔵文化財センター主任）** 桑野遺跡については、特別展示室で常時展示しますが、その他の展示については、現在、打ち合わせ中です。

**事務局（文化学習課長）** 本陣とともに土器、たたら、製鉄、瓦等の展示を考えています。

**委員** 現在の図書館では、一般の人がインターネットを使うことができないが、IKOSSAはどうでしょうか。使えると便利ですが。

**事務局（文化学習課長）** 一般に開放すると扱いがどうしても乱暴になってしまいますので、一般に開放することは考えていません。

**委員** 展示の仕方は、工夫されるのでしょうか、タッチパネルとかで説明が流れるというようなことはしないのでしょうか。たくさんの人に簡単に知ってもらえると思います。

瓦のビデオがよかったので流したらいいと思います。

**事務局（文化学習課長）** 今、おっしゃったようなことは考えていきますし、体験コーナーも設ける予定です。

**委員** 駅前のにぎわいづくりで駅前からIKOSSAまでの流れをと考えているようですが、観光客がIKOSSAを訪れてその後、創作の森に行きたいなと思っても車しかあ

りません。施設を巡回するような車をせめて土・日曜日だけでも考えていただけないでしょうか。今の時代、文化も観光産業ですから、観光とどう繋げていくか、単独でその施設が事業を行ってもだめです。創作の森もひとひねりが大事だと考えます。

産業と一体となって文化を考えていってください。

スポーツについても同様で、全国大会等があると保護者もついて来ます。そこで宿泊、お弁当も発生しますし、これが産業です。色々なことを見据えておもてなしの心で取り組まないとはだめだと思います。

**委員** 前回、老人世代が入っていないのは問題があると言いましたが、どうになりましたか。老人なしでは現代はあり得ませんから。(回答なし)

**議長** 一つ提案ですが、芦原町ではカルタを作っています。このカルタを家族でしたらいいと思います。是非ともあわら市のカルタを作りたいのですが、いかがでしょうか。

各公民館単位でカルタを作るのはどうでしょうか。地域の掘り起こしにもなりますし、特色ある公民館活動にもなると考えます。

**委員** 作る事そのものの考え方はいいのですが、カルタを利用しなければ意味がないと思います。

**議長** 作る作業が目的の一つです。作る作業が人の交流に繋がると思いますので、今後、みなさんで考えていきたいと思います。

#### 【 連絡事項 】

県社会教育委員連絡協議会総会及び東海北陸社会教育研究大会について事務局から説明。

#### 【 閉 会 】

**議長** 以上をもちまして本日の定例会を閉会します。